



富山県

No.63 2012年4月

中央植物園だより



オクナ・セルラータ

果実の姿はまさに宇宙人。彼は何を求めてはるばる地球にやって来たのか？

この植物は、黒い部分をディズニーの名優であるミッキーマウスの大きな耳に見立て、ミッキーマウスプランツとも呼ばれます。

「宇宙からの使い」 撮影/鎌田 勇さん (第14回私の植物写真展応募作品)

今年のサクラ ‘センダイヤ’



富山県中央植物園では毎年「今年のサクラ」を決めて、その種類の紹介や植物画の展示を行っています。2012年は高知県の商家に伝わった栽培品種‘センダイヤ’です。同県出身で「植物分類学の父」と呼ばれる植物学者・牧野富太郎博士がこよなく愛したサクラと伝えられており、今年は牧野博士誕生150周年に当たることから、本品種を「今年のサクラ」に選定しました。園内のインフォメーションコーナーでは‘センダイヤ’の植物画の絵はがき(4枚1組)も販売しています。

BOTANIC GARDENS OF TOYAMA

第1回 さくらまつり

植物園内のソメイヨシノの開花に合わせて、様々な花を愛でる行事を行なうほか、夜にはライトアップされた見事な夜桜をご覧ください。ライトアップは午後6時頃から午後9時半までの予定です。

開催 平成24年4月13日（金）～16日（月） 予定

＊開花状況によって変更することがあります

時間 午前9時～午後9時30分（入園は午後9時まで）

入園料 特別料金200円（高校生以下無料）

開催中の催し

富山県産新品種のサクラの展示

桜の研究報告会 中央農業高校

ドリアスコンサート

桜の写真展

桜の折り紙展 VITA折り紙クラブ

「今年の桜「センダイヤ」」の植物画展

桜のクイズラリー

呈茶席 婦中町茶道連盟

園内桜の品種ガイド とやまさくら守の会

花苗の即売

桜の特別メニュー（喫茶室）桜ソフトや桜の緑茶など



有料入園者10,000名様に「今年の桜」の植物画絵はがきを1枚プレゼント！！

中央植物園のこんなところ紹介 喫茶室

植物園のサンライトホールに入ると、右奥にソフトクリームของサインが目に入りますが、これが植物園の喫茶室の入り口です。

店内の南側は広いガラス窓になっており、冷たい風の日でもテーブルには暖かな陽の光が燦々と降り注ぎます。窓越しには北池が一望でき、夏はスイレンの花、冬にはカモを眼下に観察することができます。ちなみに植物園には県内で最多（2012年）となる2,000羽の冬鳥が訪れました。

営業時間は、午前10時～午後4時半で、メニューには、コーヒーや紅茶、果物の生ジュースな

どの飲み物から、手作りケーキにマンゴー・チョコ・抹茶のソフトクリームなどのスイーツ、ランチメニューとしては、手作りサンドイッチや白えびかき揚げそば、カレーライスなどがあります。

ぜひ喫茶室をご利用ください。



喫茶室の明るい室内

植物園トピックス 中央植物園パスポート



平成24年4月から料金が改定されることに伴い、中央植物園では入園パスポートを発行します。このパスポートはICカードになっており1枚2,000円で、有効期限は購入後1年間です。カードの表面には植物画家二口善雄画伯が植物園に寄贈された作品の中から椿‘眉間尺’がデザインされています。

友の会の会費も改定されます。これまでは年会費3,000円でしたが、入園料が値下げになったことから2,500円になり、友の会の年間パスポートが発行されます。入園パスポートのみとの差500円は、友の会会報、植物園だよりの年4回の送付、友の会会員だけを対象としたバスツアーやイベントへの参加、ドリアスショップでの割引など、様々な特典によります。友の会の会費は年度更新ですが、新規入会の場合は、入会時期による割引があります。

研究紹介◎『三倍体センノウの起源を探る』

主任研究員 神戸 敏成

センノウ (*Lychnis senno* Siebold et Zucc.) は600年以上前に中国より渡来したと考えられているナデシコ科の多年草です。我々のこれまでの研究により日本で確認されているセンノウはすべて $2n=36$ の三倍体であることが明らかになり、1個体由来のクローンではないかと考えられています。しかし、その起源についてはいまだに謎で、千葉大学や中国の浙江大学との共同研究で三倍体センノウの起源探っています。ここでは葉緑体DNAの解析の結果を紹介します。

材料は富山県中央植物園で栽培している三倍体センノウ2系統および近縁種のアメリカセンノウ (*L. chalconica*) 1系統、ガンピ (*L. coronata*) 4系統、エゾセンノウ (*L. fulgens*) 1系統、オグラセンノウ (*L. kiusiana*) 4系統、エンピセンノウ (*L. wilfordii*) 4系統、マツモトセンノウ (*L. sieboldii*) 3系統、中国産野生種 (*L. sp.*) 1系統、オトメセンノウ (*L. ×haageana*) 2品種、アカバナガンピ (*L. cv.*) 1系統およびフシグロセンノウ (*L. miqueliana*) 4系統を用いました (図1)。

それぞれからDNAを抽出して、葉緑体DNAの配列の解析を行った結果、我々が解析した配列において三倍体センノウは、中国浙江省産のセンノウ属野生種と一致し、その他の近縁種とは1塩基以上の違い

が認められました。この結果は、日本に現存する三倍体センノウは中国浙江省産のセンノウ属植物の三倍体またはこの植物を母親にした雑種であることを示唆しています。今のところ葉緑体DNAの一部を比較しただけですので、三倍体センノウの詳細な起源を明らかにするためには、さらに核DNAの解析などを行う必要があると考えています。

本研究は科研費基盤研究(C) 課題番号21580049の助成を受けて行いました。

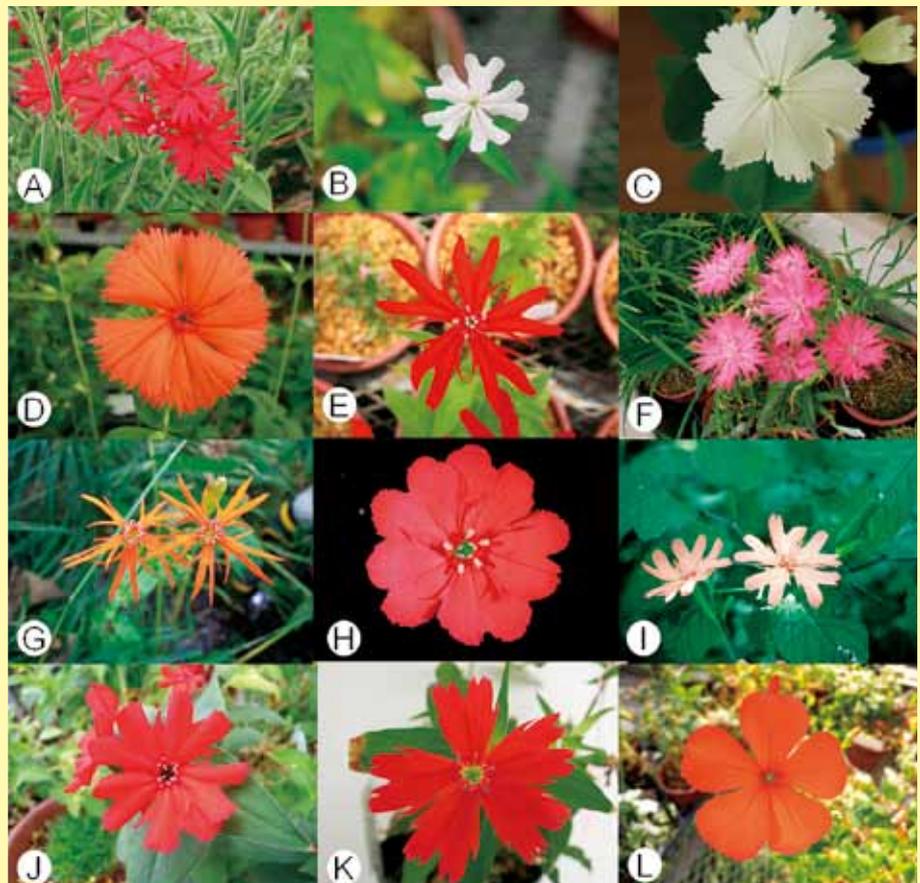


図1 本研究に用いた三倍体センノウおよびセンノウ属近縁種、センノウ属園芸品種の花。A：三倍体センノウ，B：アメリカセンノウ，C：ガンピ（白花系統），D：ガンピ市販品，E：エゾセンノウ，F：オグラセンノウ，G：エンピセンノウ，H：マツモトセンノウ，I：中国産野生種，J：オトメセンノウ ‘Dwarf Molea Lava’，K：アカバナガンピ，L：フシグロセンノウ。

植物園の植物紹介3

温室の植物 バニラ (*Vanilla planifolia* Andrews)

「バニラ」というと誰でもアイスクリームやお菓子などの甘い香りを思い浮かべるとと思いますが、実はこの香りはランから作られています。バニラは中南米に自生するつる性のラン科植物で、富山県中央植物園では毎年5月の連休ごろ開花します。花の色は淡い黄緑色で地味ですが、ラン科の植物だけあって花の形はカトレヤによく似ています。受粉が成功すると脂肪がふくらみ、長さ15~20cmほどの果実ができます。

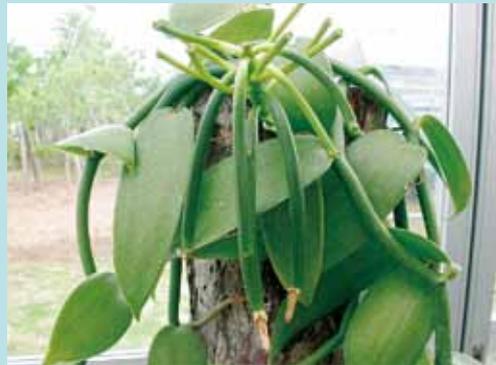
この果実を発酵・乾燥させたものが、バニラビーンズと呼ばれ独特の甘い香りがします。中南米原産の植物ですが、現在はインドネシアやマダガスカル、中国でそのほとんどが生産されています。バニラエッセンスはバニラビーンズから成分を抽出して作りますが、バニラビーンズがたいへん高価なため、人工合成されたバニラエッセンスも流通しています。

見られる場所：熱帯果樹温室

温室課 神戸敏成



バニラの花



バニラの果実

催し物のご案内

■企画展示 サンライトホール
企画展には入園料が必要です。

「富山で見つけたサクラ」
3月16日(金)~4月30日(月)

第33回 「春のラン展」
5月3日(木・祝)~6日(日)

「私の植物画展」
5月8日(火)~30日(水)

「さつき展」
6月1日(金)~3日(日)
6月8日(金)~10日(日)

■特別開園

さくらまつり

4月13日(金)~16日(月) 予定
(開花状況によって変更することがあります) 特別入園料/200円

■講座・講習会

★栽培講習会①

「ランの栽培と管理」

5月4日(金・祝) 13:30~15:00
5月5日(土・祝) 13:30~15:00

植物写真教室

「やさしい花の撮り方」 ◆要申込

5月13日(日) 13:00~16:00

植物画講習会Ⅰ ◆要申込

5月19日(土)・20日(日)
10:00~16:00

■月例行事

緑のコンサート

第1土曜日 14:00~15:00
集合場所/サンライトホール
参加費/入園料が必要

植物ガイド

—職員と歩く植物園—

毎週日曜日 13:30~14:00
集合場所/サンライトホール
参加費/入園料が必要

◎要申込

事前の申込が必要です。前日までに「電話」でお申込みください。

◆要申込

事前の申込が必要です。申込は1ヶ月前から往復はがき・FAX・メール(botanic@bgtym.org)で受け付けます。

★印は植物園ボランティアの養成講座です

富山県中央植物園 入園案内

開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)
(11月~1月は9:00~16:30、入園は16:00まで)
休園日 毎週木曜日(4月中と祝日の場合は開園)、年末年始(12月28日~1月4日)

入園料 大人(一般および大学生) 500円
団体料金(20名以上) 400円
高校生以下無料
冬季入園料(12月~2月)
大人(一般および大学生) 300円
団体料金(20名以上) 240円
高校生以下無料
年間パスポート(購入より1年間有効)2,000円

交通案内 JR富山駅から、富山地铁バス「ファボーレ」経由萩の島循環または「ファボーレ」経由速星行き(休日のみ)に乗りし「中央植物園口」停留所下車、徒歩約12分/富山市中心部より車で約15分/北陸自動車道富山インターより車で約15分/JR速星駅より車で約8分

富山県中央植物園だより No.63

編集・発行/富山県中央植物園(指定管理者:財団法人 花と緑の銀行)
〒939-2713 富山市婦中町上善田42 TEL 076-466-4187 <http://www.bgtym.org>
平成24年3月19日発行 印刷/中村印刷工業株式会社